

乳腺・内分泌外科



診療科紹介 HP

ご挨拶

私たち聖マリアンナ医科大学病院 乳腺・内分泌外科は、乳癌、甲状腺癌などの悪性疾患を中心に乳腺疾患、甲状腺・副甲状腺疾患を診療しています。特色は高度な集学的治療の実践です。複数の他診療科と有機的に協力し、大学病院ならではの質の高い医療の提供を目指して取り組んでいます。例えば、乳癌領域における乳房切除術後の乳房再建術、遺伝性乳癌診療、新規薬剤の治療、乳癌治療後の妊娠出産サポート、緩和ケアなどです。それらを通じて地域医療への貢献を積極的に行っていきたいと考えております。また、研修医・若手医師の教育、研究、さらには、将来の外科医を目指す医学生の教育にも大きく力を入れているところです。どうぞよろしくお願いいたします。



診療部長

津川 浩一郎 (主任教授)

診療科の特色

私たちは「患者さん一人一人に寄り添い、専門性の高い『愛ある医療』を提供します」をモットーとしています。大学病院における初発乳癌手術症例数は年間約750例※、甲状腺・副甲状腺疾患は約80例※です。特色は各科・各部門と協力連携した専門性の高い医療の実践です。形成外科との乳房再建（人工物および自家組織）、遺伝診療部とのHBOC（遺伝性乳癌卵巣癌症候群）診療（予防的対側乳房切除を含む）、ゲノム医療推進センターとのがんゲノム医療（がん遺伝子パネル検査）、産科婦人科がん生殖医療チームとの妊孕性温存治療、緩和医療学講座とのACP（Advance Care Planning）の導入など多岐に渡ります。

※2024年度実績

・ブレスト&イメージングセンター

聖マリアンナ医科大学附属研究所ブレスト&イメージング先端医療センター附属クリニックは、がん診療拠点病院が開設した日本初の本格的な独立型ブレストセンターです。小田急線・新百合ヶ丘駅北口より徒歩約5分と、アクセスも良好です。最新のMRI・CT・デジタルマンモグラフィなどを備え、検診・診断から日帰り手術、外来化学療法まで一貫した乳がん診療を提供しています。乳腺外科医、腫瘍内科医、放射線科医、認定看護師らによる専門チームが、質の高い医療を実践。地域の医療機関と連携し、予約制で紹介患者様を受け入れており、入院が必要な場合は大学病院または川崎市立多摩病院で継続治療が可能です。



ブレストセンターHP

患者さんのご紹介について

 **聖マリアンナ医科大学病院**
ST. MARIANNA UNIVERSITY HOSPITAL

 044-977-8111（代表）

紹介受付時間：平日 8：30～15：00
土曜 8：30～11：00



044-975-0608

医療機関からのWEB予約サイトはこちら



 聖マリアンナ医科大学病院
患者さんの紹介について

お問い合わせ先：メディカルサポートセンター



診療内容

・乳腺疾患について

診療においては、精度の高い診断に基づく外科治療、放射線治療、薬物療法はもちろんのこと、整容性に優れた乳房再建、妊孕性温存、遺伝性乳癌の管理、QOLを重視した転移乳癌の治療、緩和ケアなど、他科と協力する集学的治療・ケアを行っています。患者さん一人一人にあった個別化医療を実践し、患者さんの高い満足度を目指しています。

・内分泌外科について

内分泌外科領域では主に甲状腺・副甲状腺疾患の外科的治療を担当し、代謝・内分泌内科と協力しながら診療を行っております。副腎疾患は腎泌尿器外科、下垂体疾患は脳神経外科が担当しております。

診療実績

手術名・検査名	手術症例数（2024年）	手術症例数（2023年）	手術症例数（2022年）
全乳癌手術	753	882	912
└ 初発乳癌手術	695	809	820
└ 乳房温存術	251(36.1%)	348(43.0%)	371(45.2%)
└ 同時再建術	85	105	103
良性乳腺疾患手術	60	76	62
甲状腺・副甲状腺手術	85	84	81

※聖マリアンナ医科大学病院・川崎市立多摩病院で実施した手術症例数

受診についてのごお願い

当科では、患者さんの待ち時間を短縮するために、**完全予約制**を導入しています。

必ず他の医療機関からの「紹介状（診療情報提供書）」と受診の予約が必要です。書式は問いません。予約については本紙表面のお申込み・お問合せよりお願いいたします。

過去に当科で受診歴はあるものの乳腺内分泌外科の予約がない方も、現在治療中、定期的な経過観察中の方を除き、他院からの紹介状と受診の予約が必要です。6か月以上ご受診いただけていない場合も、紹介状と受診の予約が必要となります。

セカンドオピニオンも随時実施しております。セカンドオピニオン専用外来でのご予約をお願いいたします。